

JaSST Review' 21

オープニング

風間 裕也

JaSST Review' 21 開幕！

ご参加いただき

ありがとうございます！

JaSST プレミアムスポンサー協賛企業

その常識、変えてみせる。

SHIFT

Human Crest

TECHVAN



JaSST Review' 21 スポンサー協賛企業

エムスリー

Sider

JSTQB

デンソークリエイト

配信会場提供スポンサー

グロース・アーキテクチャ&チームス (Graat)

自己紹介

- 風間裕也
- 株式会社ビズリーチ
- JaSST Review実行委員長
- NPO法人ASTER正会員



お伝えしたいこと

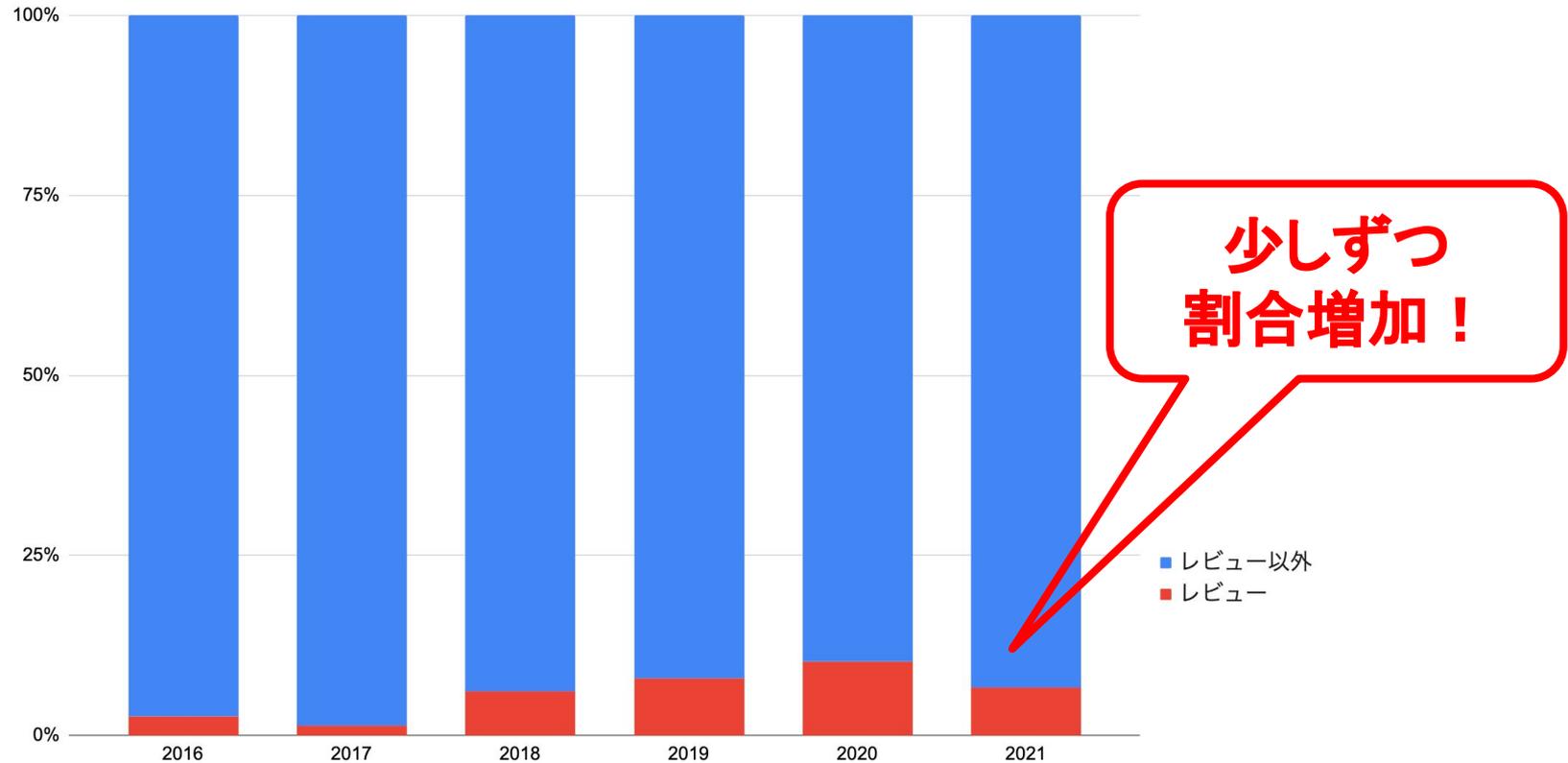
- JaSST Review開催の経緯
 - レビューへの注目度の変化
- 聴講者の傾向
 - 「レビュー」で思い浮かぶものは違う
- JaSST Review' 21の狙い
- 発表者への依頼内容
- 事例投稿の採用理由

JaSST **Review**

なぜJaSSTでレビュー？

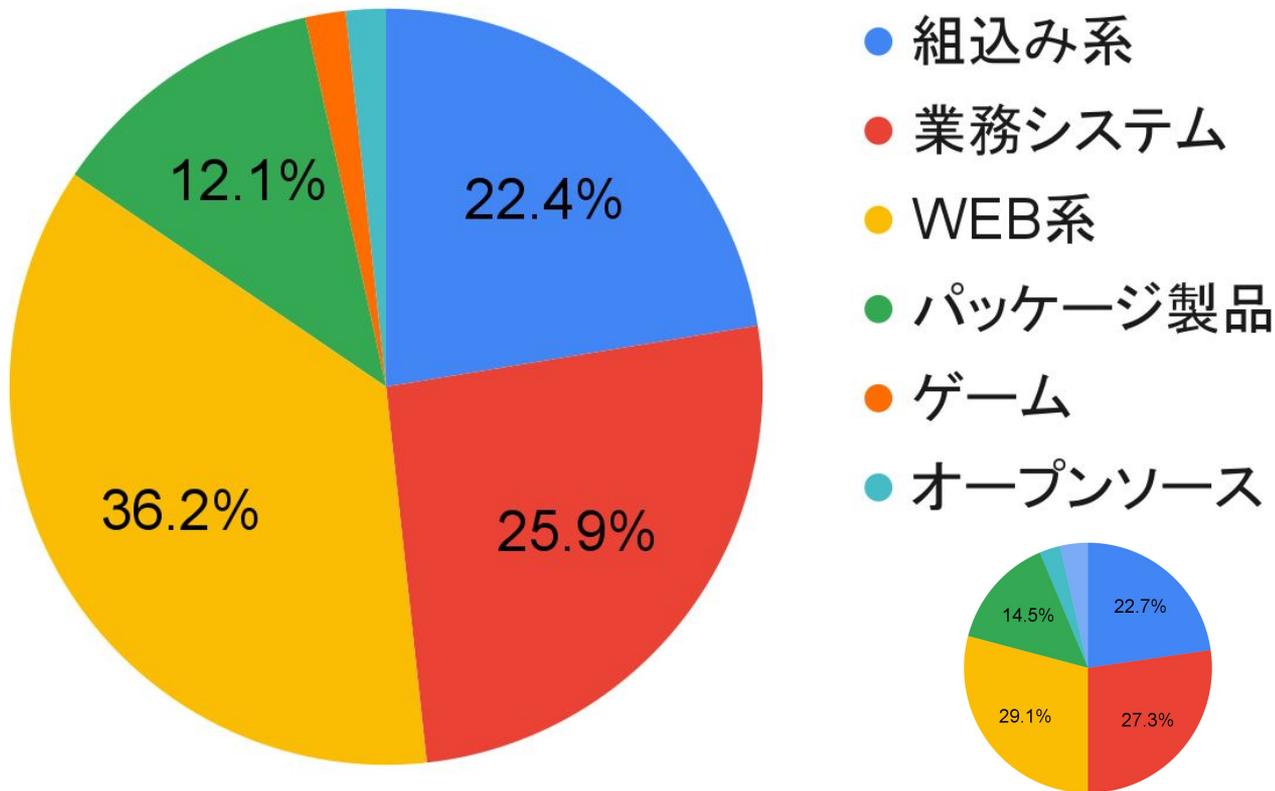
- JaSSTは**ソフトウェアテスト**を扱っているシンポジウム
- JSTQB(ソフトウェアテスト技術者資格認定)には、「**静的技法でテストできる方法の一つ**」として紹介
 - 2019年改訂版ではレビューの**記載文量が約2倍**に
- JaSSTで取り上げる事例の一分野にレビューがある
- 今年で4回目

JaSST全体のセッションに対する レビューセッションの割合推移

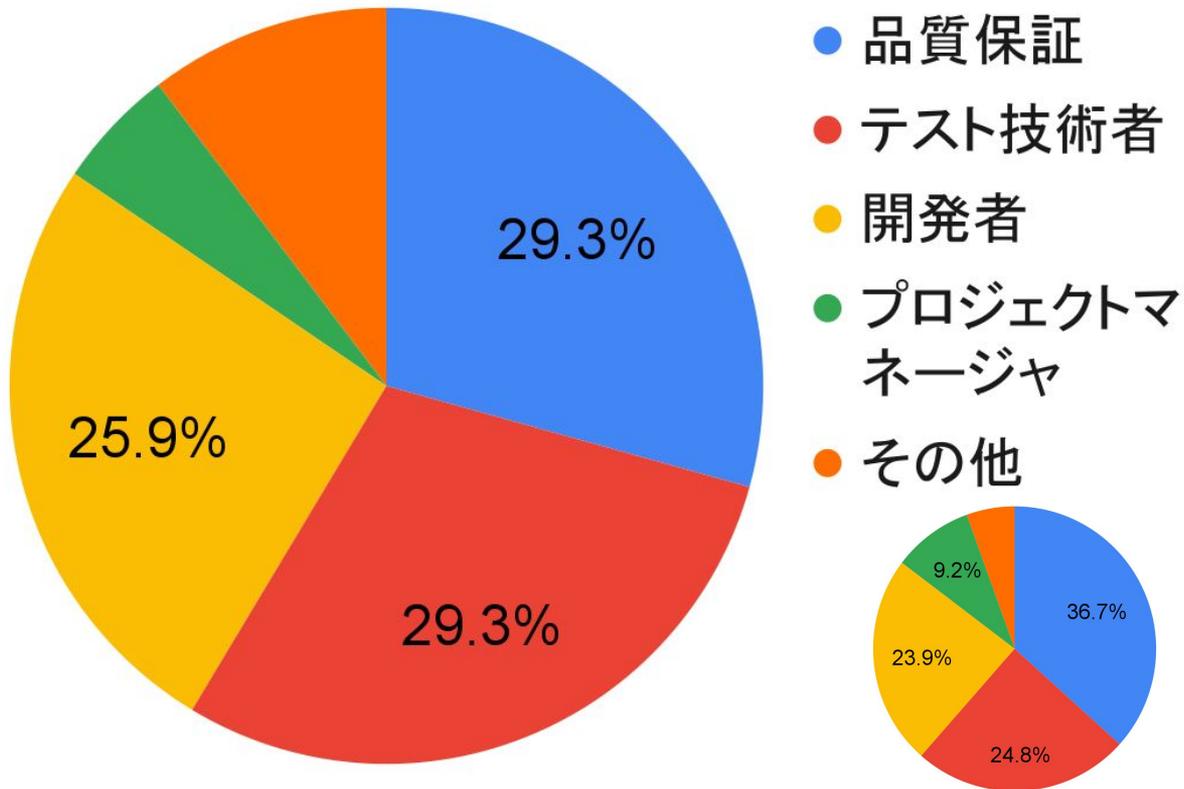


聴講者の皆さんへの 事前アンケート結果

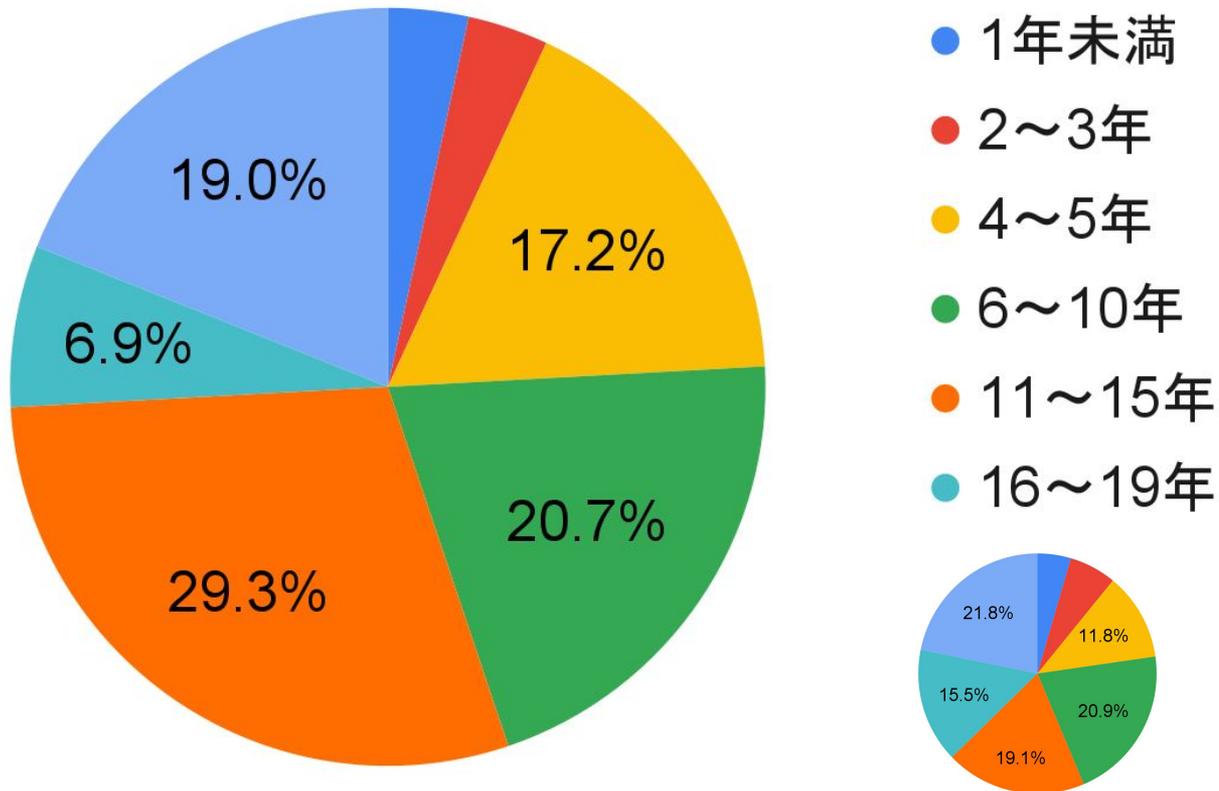
結果1: 製品分野



結果2: あなたの役割

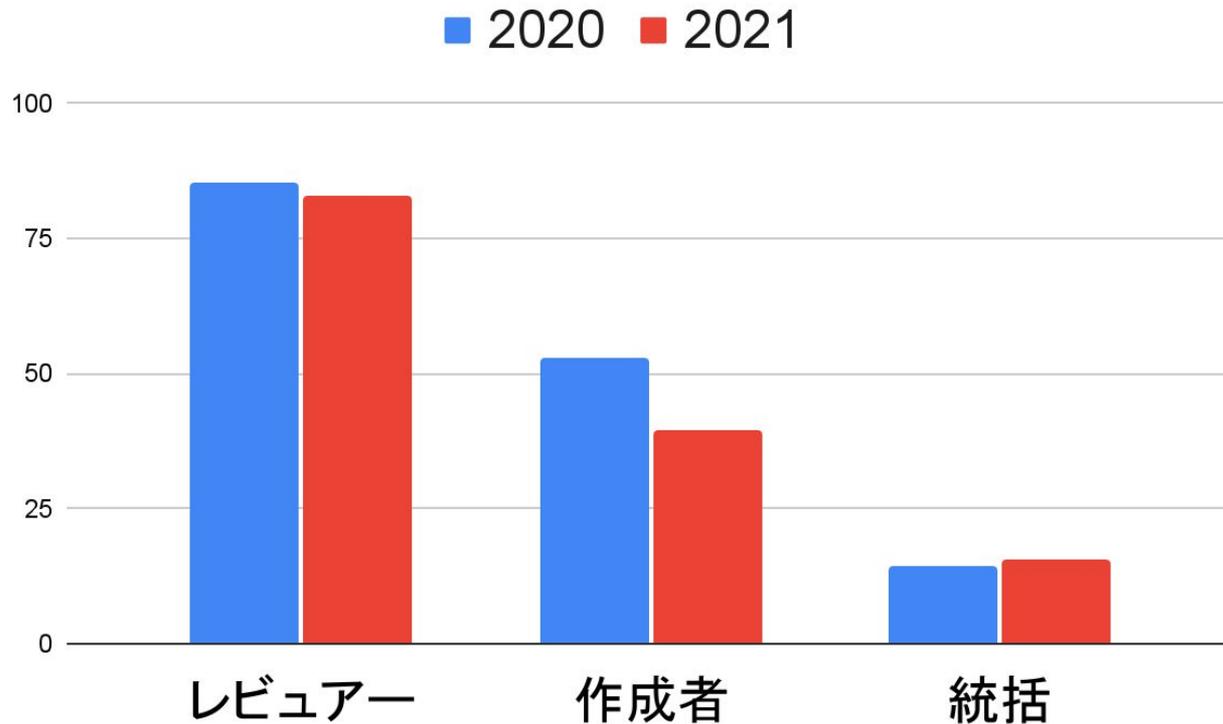


結果3: 業務経験年数

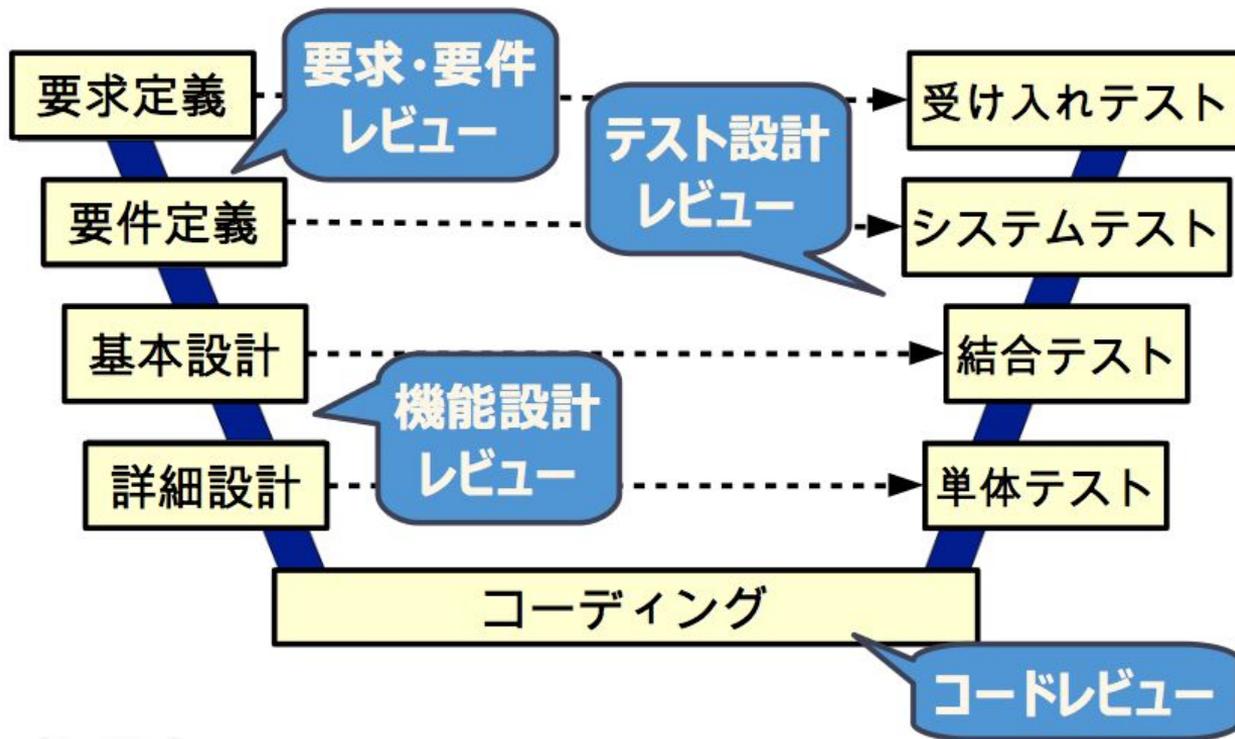


結果4: レビューにおける立場

※複数回答あり



結果5: レビューの対象物

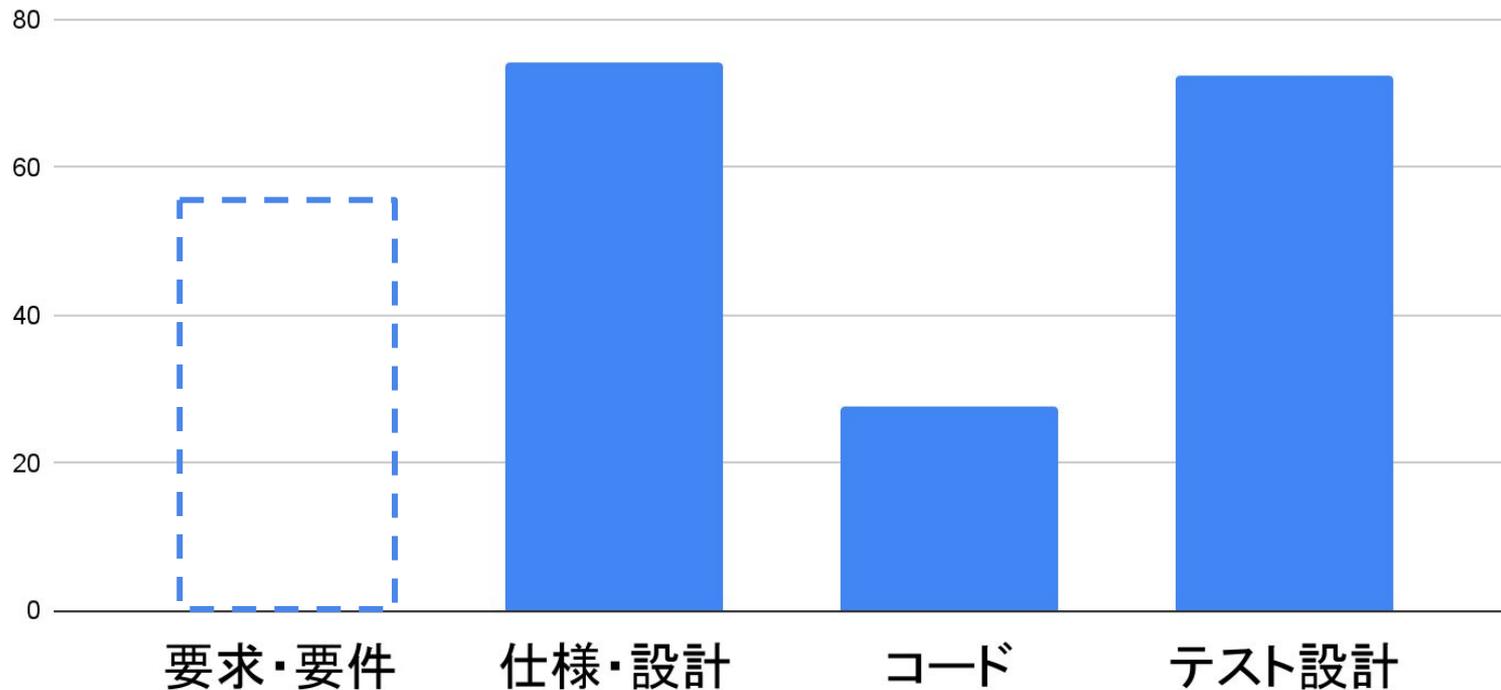


出典: JaSST'12 Tokyo 鈴木三紀夫「Wモデルとは何か」

<http://jasst.jp/symposium/jasst12tokyo/pdf/D4-1.pdf> を元に作成

結果5: レビューの対象物

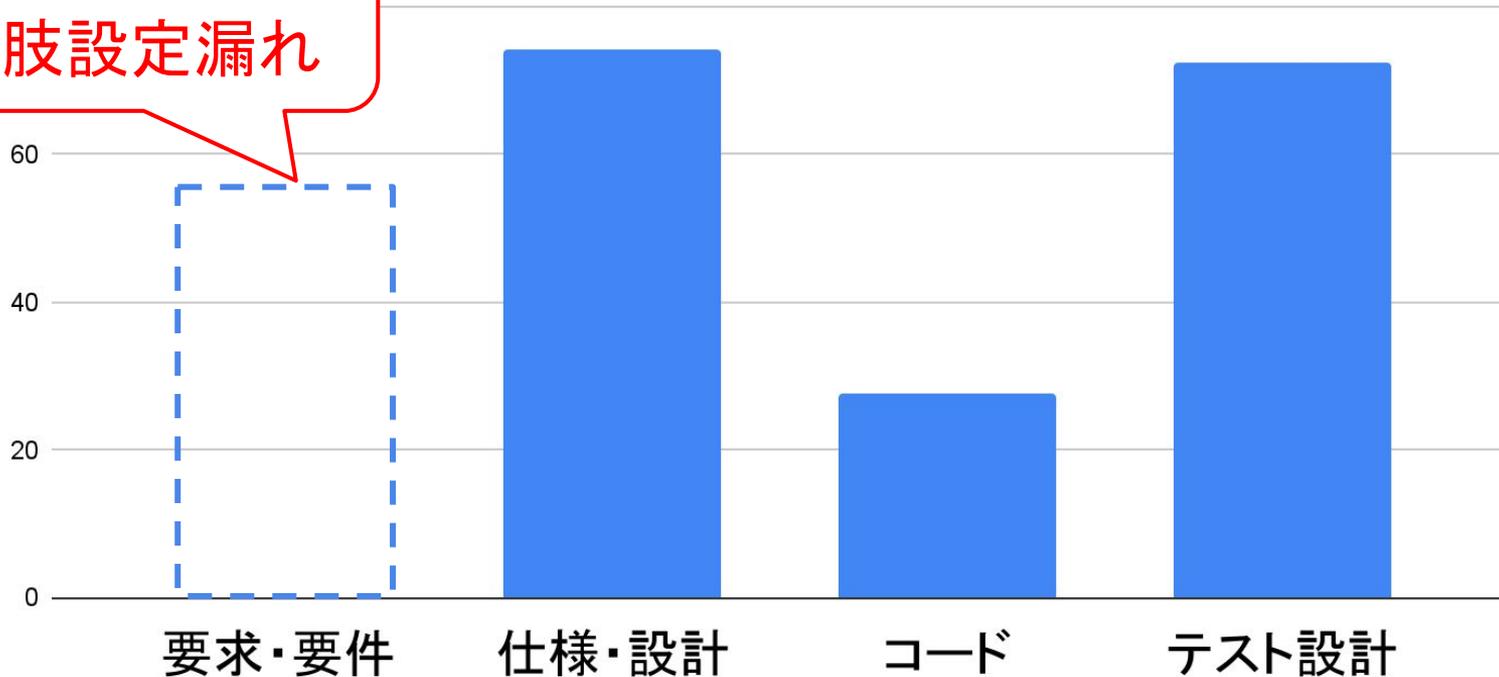
※複数回答あり



結果5: レビューの対象物

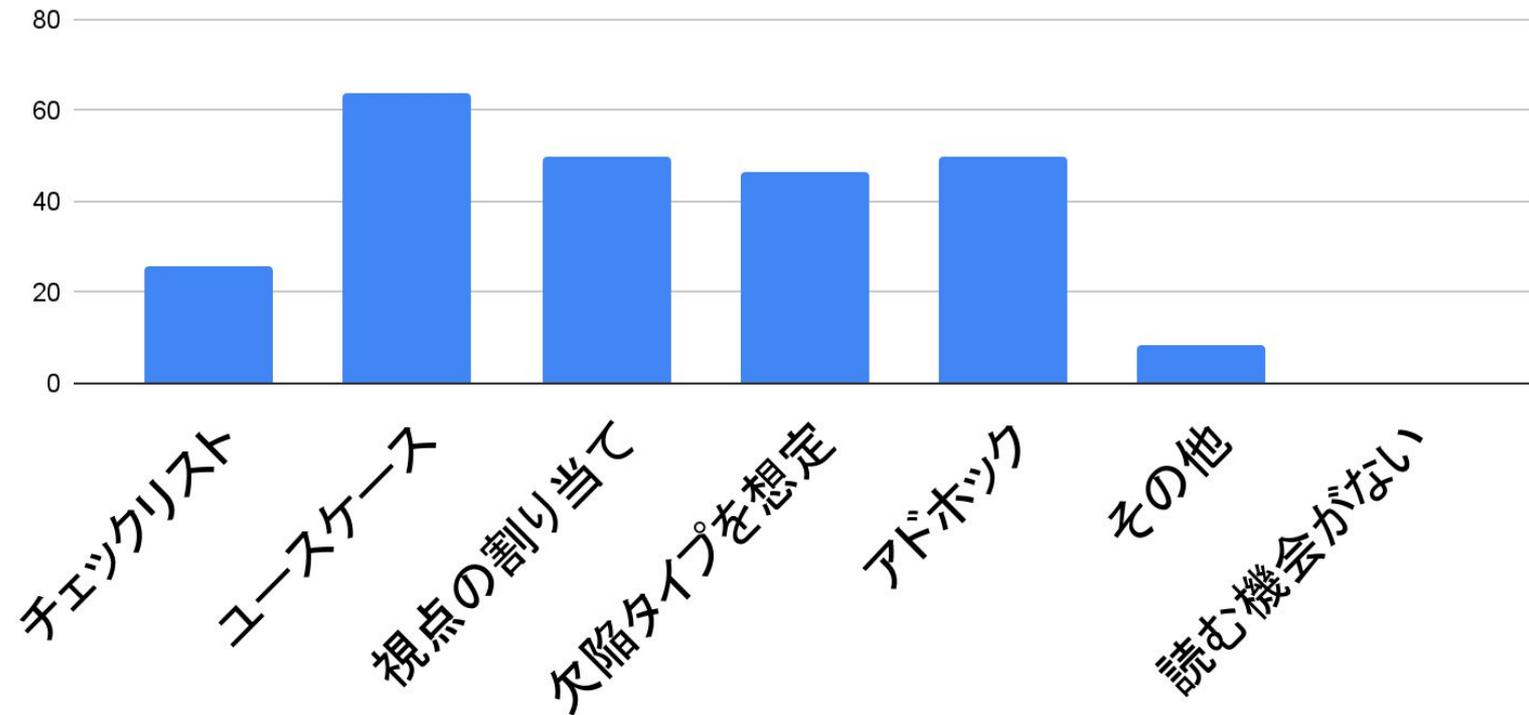
※複数回答あり

アンケートの
選択肢設定漏れ



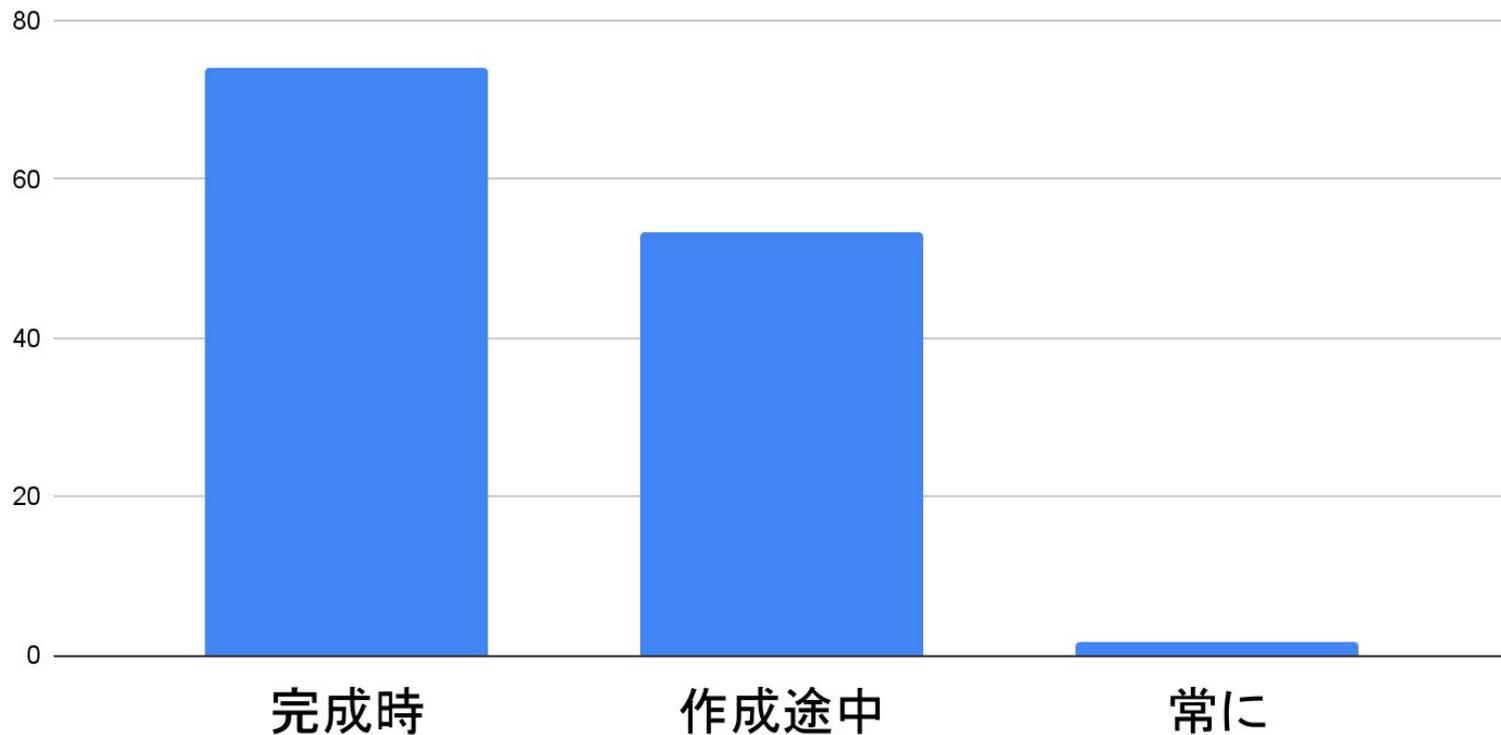
結果6: リーディング技法

※複数回答あり



結果7: レビューを行うタイミング

※複数回答あり



JaSST Review' 21の狙い

今回のJaSST Reviewの狙い

- 「こうして欲しい」とお客様に言われた通り作ったが、
「欲しいのはこんなものではなかった」と言われてしまった。
- 利用者の要望に応じて実装したが、
システム運用が大変な手間になってしまった。

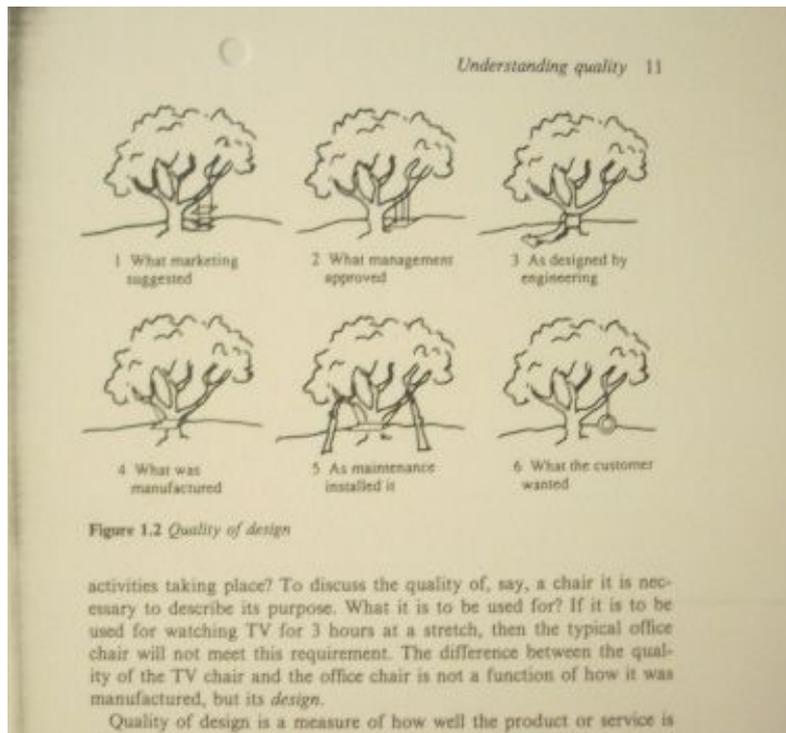
(中略)

これらの課題に対して、レビューでできることは何でしょうか？

うまくいっているチームではどんなレビューがされているのでしょうか？

(『JaSST Review' 21 参加のお誘い』より)

顧客が本当に必要だったもの



“Total Quality Management”

(<https://www.businessballs.com/amusement-stress-relief/tree-swing-cartoon-pictures-early-versions/> より引用)

顧客が本当に必要だったもの



顧客が説明した要件



プロジェクトリーダーの理解



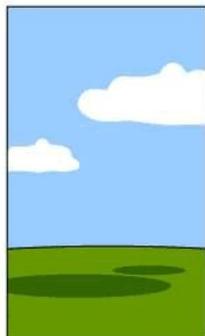
アナリストのデザイン



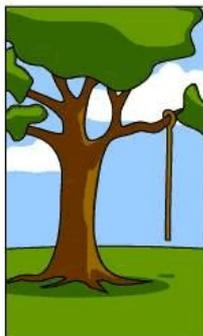
プログラマのコード



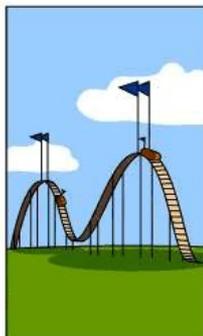
営業の表現、約束



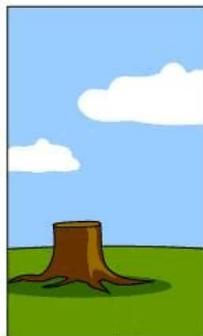
プロジェクトの書類



実装された運用



顧客への請求金額



得られたサポート



顧客が本当に必要
だった物

レビューで話すこと

- もしも設計書作成者が
こんな認識を持っていたら…



プログラマのコード

レビューで話すこと（欠陥の指摘）



レビュアー

これだと、実装しても
何も動かないのでは？



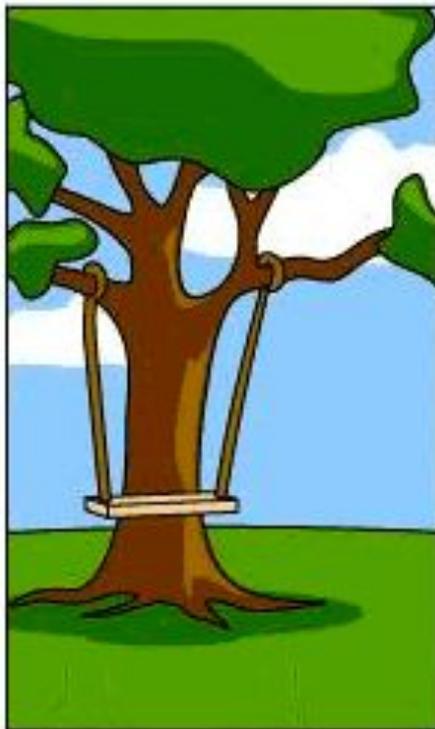
プログラマのコード

レビューで話すこと (PLとの認識の差異)



レビュアー

木に板がぶら下がってる状態にしたかったのでは？



プロジェクトリーダーの理解



プログラマのコード

レビューで話すこと (顧客との認識の差異)



レビュアー

顧客は、3枚の板が
ぶら下がっている状態を
欲しがっていたのでは？



顧客が説明した要件



プログラマのコード

レビューで話すこと（本当に必要だったもの）



レビュアー

本来は、揺れて遊ぶものが
欲しかったのでは？



顧客が本当に必要
だった物



プログラマのコード

レビューで話すこと（本当に必要だったもの）



レビュアー

レビューでは
この質問を
目指したい！

本来は、揺れて遊ぶものが
欲しかったのでは？



顧客が本当に必要
だった物



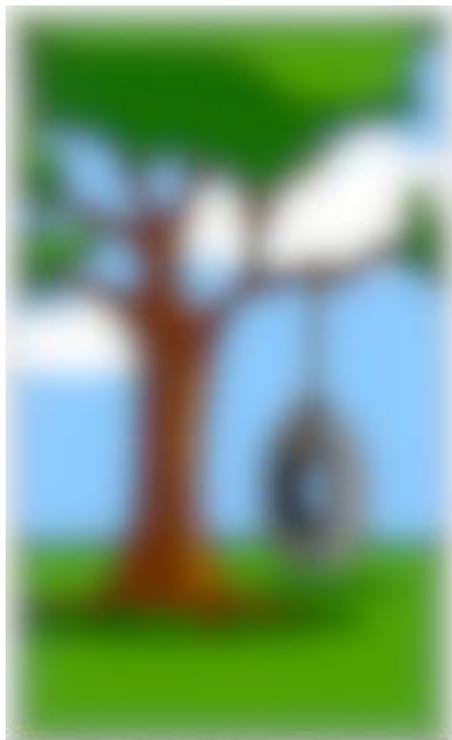
プログラマのコード

レビューで話すこと（こんな質問でもOK）



レビュアー

そもそも今回は、何を
したかったんでしたっけ？



顧客が本当に必要
だった物



プログラマのコード

各講演者への発表依頼内容

【S1】河村様、鈴木様への発表依頼内容

- Developers Summitでの発表を拝見
 - 「その機能じゃ足りない」問題への対処を試みた
- たくさんある情報から、
どのように「うまく」要件整理をして、
どのように「調整」をして、
「顧客が本当に必要だったもの」を見つけたのか知りたい！

【S5】遠藤様、松木様への発表依頼内容

- Veriserve – WebQA FunNight!! #01での発表を拝見
 - POと開発者が実装前から
「本当に必要な機能なのか？」について議論
- 普段から、POと開発者が**どのような思考で、**
「本当に必要か？」の議論をしているか
もっと知りたい！

事例投稿の採用理由

今回はなぜ事例投稿募集をしたのか

テーマ「価値を実現するためにレビューができること」に沿った内容を求めますが、
それ以外にも毎日の実務を磨くちょっとした工夫や、
マンネリ・思わしくない状況を打開するための施策実践など、
イキイキとした事例をご紹介ください。

(『JaSST Review' 21 実践事例募集』より)

【S3-1】伊藤様の事例採用理由

- 開発メンバーとQAメンバーと一緒に作業し、
認識や情報が共有されるイメージが湧く事例だった。
- 色々な**制約がある中で工夫**している点は
聴講者にも役立てる部分があるのでは？

【S3-2】松永様の事例採用理由

- レビューの効果が安定しなかったり低下する**症状を分類**し、その打開のための**施策を実践**している事例だった
- 聴講者の現場でも同様の事象があれば、**打開するヒント**にできるのでは？

セッションを見る際のお願い

講演を見る際のお願い

- SNSへの投稿OK。
 - スクリーンショットの**撮影、動画の撮影NG**。
 - 投稿NGの講演は事前にお伝えします。
 - Twitterのハッシュタグ：**#jasstreview**
- 質問がある場合は、**Slido**をお使いください。
 - ※質問に回答できない可能性があります。

Slidoへのアクセス方法

イベントに参加する？

JaSSTReview



オーディエンスに声を

Q&Aと投票における究極のプラットフォーム

Join at

slido.com

#jasstreview



- PCの場合
 - <https://www.sli.do/jp> にアクセス
 - “JaSSTReview”と入力
- スマートフォンの場合
 - 左のQRコードを読み込

Slidoでの質問の投稿方法

Ask the speaker

Type your question  160

 Your name (optional) 

Popular Recent 14 questions

 Anonymous
1 minute ago  0

【All】レビューをおこなう際に、今までの経験で役に立ったことはありますか？

- 新しく質問を投稿
 - 先頭に宛先を付けて記入
 - 【All】…全員
 - 【S1】…講演1
 - 【S3-1】…事例1
 - 【S3-2】…事例2
 - 【S5】…講演2
- 既存の質問に投票
 - 質問の右の👍を押す

**JaSST Reviewを通じて
価値を実現するレビューを
考えてみましょう！**